



その好きは通らない  
『好き通り』改題

ハセガワアユム

---

## 登場人物

役名	吸っている煙草の銘柄と性格。
齊藤	ピース。硬派親父気質。
佐野	セーラム。ナルシスト。髪の毛を終始いじってる。
辻	マルボロ。ミーハー気質。
野口	アメスカンスピリット。トンガリキッズ。
堀池	セブンスター。ヤンキー。
石井舞子	パラメント。難しいひと。
古市	メビウス、元マイルドセブン。フェミニズムの北極ヤンキー。

○あらすじ

会社の喫煙ルームにタムロする喫煙族。ワールドカップ観てない、寝てない、テレビ観ない、とミサワ全開の尖った社員の愚痴に「家で何してんの？」と突っ込むと「恋をしている」という煙たさ。煙草銘柄は人格の一部です、な会話劇。

○本公演は「mie」『すきとおり』（2014.7）に提供した戯曲になります。役名は実名よりインスパイアされて宛て書きされましたが、演出により一部の配役が入れ替わっています。

本刊行におきましては初稿を元に掲載しております。

菓子会社のオフィス。

ある階の喫煙ルーム。

ガラス張りで、椅子とテーブルが配置してある。

広めの喫煙ルーム。

男たちがタバコを吸っている。実際には煙を出さなくていいです。

ゆるい談笑。

斉藤がこの喫煙族のリーダーであり、上司。

ほかは同期。それぞれ、タバコの銘柄にあった属性がある。

斉藤 もー、野口ちゃんが尖ってるのわかるけど、その、ワールドカップ観てない自慢は、いいよお。

野口 自慢って、

斉藤 みんな観てるって、ゆるーい話してたのにさあ、

野口 自慢じゃないっすよ、ただの事実で。

堀池 あー確かに自慢に聞こえるわ。俺、人と違うんで、的々な。

佐野 「テレビ観てない自慢」と同じ匂いする〜



辻 「寝てない自慢」とかとも同じ匂い？

野口 はあ？

全員 はあ、じゃなくて（など笑う）

佐野 俺、スカパーで日本戦以外も全部見てるから。

堀池 （無言で佐野と握手）

辻 俺なんて渋谷の、スクランブル交差点にユニフォーム着てったんだぞ。

野口 辻は、ミーハーなだけだろ、

辻 ほお？

野口 お前、このユニフォーム着てれば、女の子とやれる魔法の服だって言ってたろ、

全員 はあ？！

辻 ほ、あ、最悪！え、なんでそういうことバラすの？

野口 ミーハーかつナンパっすよ、こいつ、

佐野 え、でもサッカーも好きなんでしょ？

辻 好きっす好きっす、じゃないと、女の子とトーク拡んないんで。つつうつか、野口マジ糞だな、

齊藤 ほらー、野口ちゃん、同僚たちから好感度下がりがまくってるよ。

野口 なんすか、齊藤さん。これパワハラっすか、ワールドカップ見てないだけでパワハラっすか、

齊藤 パワハラじゃないよ、

野口 俺ら、喫煙族の契りを交わした仲じゃないっすか、それをパワハラって…（怒りで震えながら）  
世が世なら訴えますよ！！

佐野 そういうお前がパワハラだろ、

辻 なんだよ、世が世ならって、

堀池 平成だぜ、

齊藤 落ち着けて。貴重な昼休み無駄にすんなよ。

野口 （なだめられつつ）出る杭打ってちやダメですよ、

齊藤 本当トンガってんな、野口は。

野口 確かに俺はテレビも観てないし、寝てもないですけど、

全員 マジで??

堀池 （つぶやき）リアルミサワじゃねえか！ あっはっはっは！！

佐野 野口、家で何してんの？

野口 え

堀池 シャブやる顔じゃないしな、

齊藤 そこまでトンガってたなら、クビにするよ。

辻　　なんかサブカル臭いっすね、ひとりDJとかだろ、

野口　　・・・恋、

全員　　・・・恋？

佐野　　彼女、いないだろ？

野口　　・・・片想い。

全員　　・・・

全員、大笑い。

野口　　何が、何がおかしいの？！

全員、むせる。

野口　　何が、何がむせるの？！

齊藤　　野口ちゃん、最高だな。尖りすぎだ。チョコの新商品は、プロジェクトリーダー任せられるかもしれん。

佐野　　バレンタインに向けてですか？

斉藤 バレンタインに向けてだ。

辻 いーなー、

斉藤 というわけで、来年の2月まで片想いずっとっておけよ。さぞかしいいチョコを創ってくれるだろう、

全員、笑う。タバコをしまい去ろうとする。

堀池 あーおもしろかった、

辻 (野口に) おい、誰? もしかして会社のやつ?

野口 ……え、

辻 その顔、凶星でしょくくく!

全員、野口を見やる。

斉藤 おやおや、これは二本目行きますか。

佐野 そうですねえ

みな、また腰を下ろし始め火を付ける。

堀池 我ら、喫煙族に秘密はなしだぞ、

野口 でも、

堀池 俺も前科あるって話したろ、

野口 でも、

斉藤 え、堀池くん、前科あるの？

堀池 (てへっと笑い) ティーンズのときなんで、

佐野 いまうちでデザイナーですけど、カラーギャングだったんですよ、

斉藤 うちの会社懐広いな、

堀池 (人差し指を立て) ここだけのトークですよ、

斉藤 だから、両腕と内股にタトゥー入ってたんだ、

辻 で、誰なの？ 誰よおー？？

野口 …… 開発部の、

辻 開発部？

そこに、男勝りなフェミニスト古市がやって来る。

白衣を着ている。彼女は開発部だ。

古市 お疲れー。

全員 お疲れ様ですー

佐野 え、古市さん、ここ入っていいの？

古市 あ？ どうゆう男女差別だ？

佐野 え、あ、

古市 てめー、つまんねえ差別すると、キスするぞコラ。

佐野 だって、禁煙中だって、この前飲み会で言ってたじゃないですか。

古市 ・・あゝ（思い出し）もうダメダメ、あたし和菓子やるの始めてだからイライラしちゃって。マ

イルドセブン解禁。

佐野 名前変わって、いまはメビウスでしょ、

古市 うっせうっせ、キスすっぞ。

齊藤 古市、ここ、喫煙ルーム。

古市 わりいわりい（痰を絡ませてハンカチに吐き畳む）佐野、おまえ相変わらず綺麗な顔してんな。

佐野 ふふふ、

古市 この前、教えてくれた化粧水なんだっけ？ あれ、はとむぎなんか…ふふ、高えよ

佐野  
だからいいんですよ、

佐野と仲良く話しながら、白衣からタバコを探す古市。  
全員、小さくざわざわする。

全員  
開発部の…開発部の？（など小さくざわざわと野口に）  
古市  
お、席全部埋まってんのか。…野口、

ビクツとする野口。

野口  
はい、

全員  
え？え？（など小さく煽る）

古市  
（椅子を蹴り）どけよ。気が利かねえな。…俺は女だぞ？  
野口  
俺？…あ、すみません。

立ち上がる野口。

じつと古市を見つめる。

野口  
・・・

古市  
なんだよ、

野口  
いや、その、

古市  
あ、やべ、マイセン研究室に忘れた。

堀池  
俺の吸う？ (差し出す)

古市  
(読み) セブンく・・・？

堀池  
セブンスター。

古市  
マイセン命だからあー！

古市、慌てて走っていく。

全員、安堵。

齊藤  
(野口に) 尖ってる基準で好きな人を選ぶのやめた方がいいぞ。

野口  
・・・そういう訳じゃ、

齊藤  
あの、馬鹿。女性のたいせつなもの落としてってるぞ。



古市、女の子の日のものを入れたポーチを落としていた。

斉藤、それを拾う。

斉藤　ちよっと、届けてくる。

佐野　どーせ戻ってきますよ？

斉藤　想像しろ、こんな男たちで出来たポンディングみたいな輪の中で渡したら、セクハラだなんだと言われるに決まってんだろ。

全員　あゝ

斉藤　古市い！

斉藤、前髪をかきあげてかつこよく去る。

堀池　斉藤さんマジ尊敬するわ。あれでモテない訳がない。

野口　はあ・・

辻　（野口に）すごい趣味だな

野口　うるせー、

佐野　ドMなの？

野口　そうじゃないです。

佐野　蹴られて喜んでたろ、

野口　馬鹿な、

全員　喜んでたよ（など）

野口　・・・古市さんて、なんか周りに流されてないオリジナリティーあるじゃないですか。辻が摘み食いつてる、茶髪派遣OLの子たちとは違う、

辻　おいおいおい、

野口　ああいう存在に、憧れてんです。

佐野　・・・それって、好きなの？

野口　好きです。飲み会でも、あの人、隅っこで読書してるんですよ。

全員　あゝ

野口　信じられますか？　小松左京の『日本沈没』読んでるんすよ！　サッカー見てないってだけで非国民扱い受ける俺も、きつと古市さんなら受け入れてくれる。

全員　そうか？（など）

佐野　逆にいじめられるだけだよ、

堀池　あ、だめだめ。思い出した。古市って、斉藤さんといい仲なんだよ。

全員 え？

堀池 この前、完徹帰りに駐車場で見たんだよ。すっげ朝早く、斉藤さんの車に乗って一緒に出社してきて。あ、これマジーのかなって。そつと目を閉じて、

辻 だって、斉藤さん結婚5年目でパーティーやってたろ、

堀池 あ、だからこれマジーなって。そつ閉じ、

野口 不倫ってこと？

堀池 だから、マジーな、って言ってんだろ、

佐野 確かに、あのおしらい方なんか手慣れてたな。

野口 ……俺の片思い、こんな終わり方ありかよ!? (叫ぶ)

全員 まあまあ(など)

佐野 片思い自慢すんなよ

野口 なんの自慢っすか!?

辻 まあでも諦めろよ。

野口 なんで、なんで俺が!?

そこに、石井舞子がやって来ていた。

舞子は派遣のしみたいな可愛い感じだけど、どこか不思議。

試し読みしていただけるのはここまでです。

この続きは商品をご購入の上ご覧下さい。

その好きは通らない（おためしサンプル）  
『好き通り』改題

---

2014年8月2日 初版発行

著 者 ハセガワアユム © 2014年

発行者 石村寛之

発行所 有限会社レトロインク

〒181-0001 東京都三鷹市井の頭4-26-7

電話 0422-49-2903

---